第29号様式

償　還　管　理　計　画　書

（都道府県市区町村名）

第1　承継した再生振替特例債の概要

1　再生振替特例債の発行団体名

2　再生振替特例債を起こした年度

3　再生振替特例債の額、利率及び償還年限

第2　再生振替特例債の償還に必要な具体的措置

1　歳入に関する事項

2　歳出に関する事項

第3　再生振替特例債の償還計画

（単位：円）

年　　度	未償還元金	償　　還　　額		
		元　　金	利　　子	計
計画初年度(平成　年度)				
平成　年度				
再生振替特例債承継年度				
平成　年度				
償還完了年度				
計				

備考

1　「未償還元金」欄には、各年度の当初における未償還元金の額を記載すること。

2　「再生振替特例債承継年度」の前年度までは実績値を、「再生振替特例債承継年度」以降は計画値を記載すること。

第4　各年度ごとの健全化判断比率の見通し

（単位：％）

年度 健全化判断比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成　年度）	平成　年度	再生振替特例債承継年度（平成　年度）	平成　年度	以降計画完了の年度まで左の欄に同じ
実質赤字比率	（　）	（　）	（　）	（　）		
連結実質赤字比率	（　）	（　）	（　）	（　）		
実質公債費比率	（　）	（　）	（　）	（　）		
将来負担比率	（　）	（　）	（　）	（　）		

備考

1　「計画初年度」とは再生振替特例債を発行した団体の財政再生計画を策定した年度をいう。

2　「再生振替特例債承継年度」までは実績値を記載すること。

3　計画初年度の前年度から「再生振替特例債承継年度」までについては、当該地方公共団体の早期健全化基準を括弧内に記載すること。

第5　その他再生振替特例債の償還に必要な事項